

WN2 エラーコード表

エラー番号	エラー内容	エラー原因・エラー時に起こる動作	対処
1	原点復帰エラー	・ノズルが原点復帰できなかった場合、本エラーとなります。 ・ノズル動作は停止します。 ・アラーム信号が出力されます。	※ノズルの位置及び固定が適切か確認してください。 ※噴出ユニットの接続に異常がないか確認してください。 ・その後、再起動または制御基板の電源をOFF-ONしてください。
2	原点センサ信号誤検出エラー	・モーターの角度ズレ(脱調)等の原因でノズルが原点センサ位置を超えてしまった場合、本エラーとなります。 ・自動的に原点復帰を行った後に、それまで行っていた動作を再開します。	※ノズル周辺に障害物がないか確認してください。 ※オイル吐出圧が適切か確認してください。
3	端点センサ信号誤検出エラー	・モーターの角度ズレ(脱調)等の原因でノズルが端点センサ位置を超えてしまった場合、本エラーとなります。 ・自動的に原点復帰を行った後に、それまで行っていた動作を再開します。	※ノズル周辺に障害物がないか確認してください。 ※オイル吐出圧が適切か確認してください。
4	モーター脱調検出エラー	・調整モード中にモーターの角度ズレ(脱調)が発生した場合、本エラーとなります。 ・ノズル動作は停止します。 ・アラーム信号が出力されます。 *機能有効時のみ本エラーを検出します。	※ノズル周辺に障害物がないか確認してください。 ※ノズルに過剰な負荷がかかっているか確認してください。 ・その後、再起動または制御基板の電源をOFF-ONしてください。
5	メモリーエラー	・制御基板内のメモリーからの設定値読み出しもしくは設定値書き込みができなかった場合、本エラーとなります。 ・ノズル動作は停止します。 ・アラーム信号が出力されます。	※制御基板もしくは配線がノイズ源(機械電源ケーブルや電磁開閉器など)と近接していないか確認してください。 ・その後、再起動または制御基板の電源をOFF-ONしてください。
6	バルブ電圧エラー	・制御基板に接続されているオイル噴射指令信号出力の異常を検出した場合、本エラーとなります。 ・ノズル動作は停止します。 ・アラーム信号が出力されます。	※本エラー発生時はすみやかに制御基板の電源をOFFしてください。 ※制御基板上に異物が無いか、制御基板上の部品と金属がショートしていないか、制御基板の設置に問題がないか確認してください。 ・その後、再起動または制御基板の電源をOFF-ONしてください。
7	シリアル制御コマンドエラー	・加工機NC装置からのシリアル制御コマンドが正常に受信できなかった場合、本エラーとなります。 ・加工機NC装置から送付したコマンドに誤りがあった場合にも本エラーが発生します。	※送付コマンドが正しいか確認してください。 ・次回正常にコマンドが受信できた際に本エラーは解除されます。 ・再起動または制御基板の電源OFF-ONでも本エラーは解除されます。
8	モーター過電流エラー	・モーターの過電流を検出した場合、本エラーとなります。 ・ノズル動作は停止します。 ・アラーム信号が出力されます。	※本エラー発生時はすみやかに制御基板の電源をOFFしてください。 ※噴出ユニットの配線と接続に問題がないか確認してください。 ※制御基板上に異物が無いか、制御基板上の部品と金属がショートしていないか、制御基板の設置に問題がないか確認してください。 ・その後、再起動または制御基板の電源をOFF-ONしてください。
9	モーター駆動回路エラー	・モーター駆動回路の異常を検出した場合、本エラーとなります。 ・ノズル動作は停止します。 ・アラーム信号が出力されます。	※本エラー発生時はすみやかに制御基板の電源をOFFしてください。 ※制御基板上に異物が無いか、制御基板上の部品と金属がショートしていないか、制御基板の設置に問題がないか確認してください。 ・その後、再起動または制御基板の電源をOFF-ONしてください。
10	基板間通信エラー	・制御基板とモータードライバー基板が正常に通信できなかった際に本エラーとなります。 ・アラーム信号が出力されます。	※制御基板とモータードライバー基板の接続に問題がないか確認してください。 ・その後、再起動または制御基板の電源をOFF-ONしてください。
11	原点復帰エラー(ノズル2)	・ノズル2が原点復帰できなかった場合、本エラーとなります。 ・ノズル動作は停止します。 ・アラーム信号が出力されます。	※ノズルの位置及び固定が適切か確認してください。 ※噴出ユニットの接続に異常がないか確認してください。 ・その後、再起動または制御基板の電源をOFF-ONしてください。
12	原点センサ信号誤検出エラー(ノズル2)	・ノズル2のモーターの角度ズレ(脱調)等の原因でノズルが原点センサ位置を超えてしまった場合、本エラーとなります。 ・自動的に原点復帰を行った後に、それまで行っていた動作を再開します。	※ノズル周辺に障害物がないか確認してください。 ※オイル吐出圧が適切か確認してください。
13	端点センサ信号誤検出エラー(ノズル2)	・ノズル2のモーターの角度ズレ(脱調)等の原因でノズルが端点センサ位置を超えてしまった場合、本エラーとなります。 ・自動的に原点復帰を行った後に、それまで行っていた動作を再開します。	※ノズル周辺に障害物がないか確認してください。 ※オイル吐出圧が適切か確認してください。
14	モーター脱調検出エラー(ノズル2)	・調整モード中にノズル2のモーターの角度ズレ(脱調)が発生した場合、本エラーとなります。 ・ノズル動作は停止します。 ・アラーム信号が出力されます。 *機能有効時のみ本エラーを検出します。	※ノズル周辺に障害物がないか確認してください。 ※ノズルに過剰な負荷がかかっているか確認してください。 ・その後、再起動または制御基板の電源をOFF-ONしてください。
18	モーター過電流エラー(ノズル2)	・ノズル2のモーターの過電流を検出した場合、本エラーとなります。 ・ノズル動作は停止します。 ・アラーム信号が出力されます。	※本エラー発生時はすみやかに制御基板の電源をOFFしてください。 ※噴出ユニットの配線と接続に問題がないか確認してください。 ※制御基板上に異物が無いか、制御基板上の部品と金属がショートしていないか、制御基板の設置に問題がないか確認してください。 ・その後、再起動または制御基板の電源をOFF-ONしてください。
19	モーター駆動回路エラー(ノズル2)	・ノズル2のモーター駆動回路の異常を検出した場合、本エラーとなります。 ・ノズル動作は停止します。 ・アラーム信号が出力されます。	※本エラー発生時はすみやかに制御基板の電源をOFFしてください。 ※制御基板上に異物が無いか、制御基板上の部品と金属がショートしていないか、制御基板の設置に問題がないか確認してください。 ・その後、再起動または制御基板の電源をOFF-ONしてください。
20	モーター駆動基板未検出エラー	・制御基板がモータードライバー基板を検出できなかった際に本エラーとなります。 ・アラーム信号が出力されます。	※制御基板とモータードライバー基板の接続に問題がないか確認してください。 ・その後、再起動または制御基板の電源をOFF-ONしてください。
21	外部エラー受信による動作停止	・外部機器からエラー信号が入力された際、本エラーとなります。 ・ノズル動作は停止します。 ・アラーム信号が出力されます。	本停止後は、エラー入力がない状態で再起動もしくは制御基板の電源をOFF-ONすることで動作を再開できます。